

整形外科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 三次元的股関節画像解析と臨床成績

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 高橋 大介（整形外科・講師）

[解析担当共同研究施設・研究責任者]

入江 徹 Rush University Medical Center, Department of Orthopedic Surgery,
Research fellow

[解析担当共同研究施設・施設責任者]

井上 望 Rush University Medical Center, Department of Orthopedic Surgery,
Professor

[研究の目的]

変形性関節症、寛骨臼形成不全、特発性大腿骨頭壊死症、大腿骨頭軟骨下脆弱性骨折の方の骨の形と股関節にかかる力を分析することにより、変形性関節症の発生や進行、大腿骨頭圧潰の危険因子を調査し、発症や進行の予防法の確立に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

北海道大学病院整形外科にて変形性股関節症、寛骨臼形成不全、特発性大腿骨頭壊死症、大腿骨軟骨下脆弱性骨折と診断され 2011 年 1 月 1 日以降に CT 検査を施行された方

○利用するカルテ情報 2019 年 7 月 30 日までのカルテ情報を利用する。

診断名、施行術式、年齢、性別、身長、体重、合併症、経過観察期間、血液検査データ、画像検査データ、臨床的評価

上記のカルテ情報は、関節適合性定量評価、骨形態異常定量評価ならびに、それらの評価結果と臨床症状、臨床成績の関連性の解析のために、Rush University Medical Center に、CD-ROM/郵送・宅配/電子的配信で送付します。送付したデータは解析終了後に北大に返却されます。

[研究実施期間] 実施許可日～2020年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院整形外科 担当医師 高橋 大介

電話 011-716-1161 FAX 011-7054-6054